

よさこい楽曲制作について

■楽曲制作の流れ

何度かの仮曲のやり取りを経て完成に近づけていきます。

■制作打ち合わせ

楽曲のコンセプトや進行についての打ち合わせを行う重要なパートです。

(1)具体的な必要事項の作成

曲の長さ(分・秒)

レコーディングが必要な楽器やボーカルを確認のうえ納品時期を設定いたします。

(2)制作のコンセプトとなる情報

POPS、ロック調、お囃子、ダンスミュージック、EDMなどの確認します。

(3)進行テンショングラフの作成

曲の進行具合をタイムテーブルを用いて表します。

(4)参考楽曲等ご提示

■1回目の仮曲

制作開始から30日程度でのお渡しとなります。

手直し、変更のご希望がある場合、この時点でメロディ、楽器構成、テンポ等、曲想が大きく変わる変更は1回目の仮曲時点にてお伝えください。

■2回目以降の仮曲について

歌や楽器奏者のレコーディングパートが入らない、打ち込みのインストゥルメンタルとしてほぼ完成形に近い音源となります。カウントやパート間の手直し、変更のご希望など、この時点からは比較的小規模なものが対応可能です。カウントの変更などはレコーディングまでに決定します。

■レコーディングについて

ボーカル・及び生楽器、掛け声、煽りのレコーディングを仮曲確定後行います。

■プリプロダクション制作

レコーディング終了後、簡易的な調整を行い、最終形に最も近い形（プリプロダクション）をご確認いただきます。

■ミックス・マスタリング

各楽器や録音された素材のバランス調整、屋外イベントに最適な音圧、音の抜けを良くする等の最終調整を行います。

■楽曲お渡し

楽曲データもしくはCDにてお渡しとなります

楽曲制作費

基本料金 ¥150,000

基本的なレコーディング費用 ¥15,000/1日、1件(音程やタイミング等の細かな調整費用込み)

- 演奏者・歌手にギャランティーが発生する場合は別途。
- 外部施設を使用する際は別途必要となります。ボーカルブースは制作場にもございます。

レコーディングについて

ほぼ全ての楽器・和楽器・管弦楽について、基本料金内での音源を利用してある程度リアリティのあるサウンドを表現できます。レコーディングは特にボーカルや特殊なギターフレーズなどが必要な場合にご活用ください。

<委託レコーディング可能な楽器>

ボーカル（アーティスト要相談）/ 掛け声・煽り録音 / ギター・ベースレコーディング

打楽器レコーディング / 管弦レコーディング（要相談）